

編集委員が
インタビュー！

表紙：働く人シリーズに寄せて

理容師さん に伺いました

Q お仕事を始めたきっかけは。

A 両親が昭和34年に理容店を開業し、私は二代目です。両親の仕事を見て育ちましたので、後を継ぐものだと思っていました。かつては、活気とにぎわいがあり、従業員が3人から4人いて良い時代でした。

Q 修業時代に大変だったことは。

A 都内で理容室見習い期間中、閉店後カットの練習をする際に、カットモデルを見つけることが大変でした。また、技術の練習で気が付いたら銭湯が閉店時間になって、お風呂に入らなかったことですね。

Q 心がけているところは。

A 理容室は清潔感が大切です。鏡、窓ガラス、床、壁から天井まできれいにしています。また、常連のお客さんが多く、満足しても

らえるように、丁寧に時間をかけて仕事をさせていただいています。

そして、両親のように生涯現役で頑張って営業していきたいと思っています。

Q 伝えたいことはありますか。

A 妻は独身の頃に会社勤めをしながら、通信教育で理容師の免許を取得しました。主にシャンプー、マッサージ、パック、女性の顔そり等を担当しています。これまで一緒に働いてきてくれて、妻には感謝しています。

すずき しゅんじ
鈴木 俊司 さん

市議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。
市議会の会議録も見られます。
録画放映やSNS もご覧ください。

ふじみ野市議会

検索



9月定例会の傍聴者は63人でした。

次の定例会の
開 会 予 定：11月28日 午前9:30～

市役所 4 階議場で開催します

請願締切予定：11月17日 午前10:00

議会広報常任委員会

委員長 床井 紀範	副委員長 古越 孝子
委員 田中 早苗	委員 鈴木 美恵
委員 前田 広子	委員 鈴木 宏樹
委員 鈴木啓太郎	

表紙の題字を書いてくれた人
花の木中学校3年 ^{ふるだて}古館 ころろさん

ふじみ野



ふじみ野市は、子どもたちの元気な声と川の緑が調和し、若い世代の人たちが安心して暮らせるまちです。これからもすべての世代の方々の居場所となるまちであってほしいです。

編集後記

市誕生20周年記念行事も夏から秋へと移り、完成したステラ・イーストホール棟では、多くのイベントが開催されています。今号では、20周年特集として市議会の軌跡も紹介しています。

この夏の広報研修会では、「議会だよりは市民のためのもの」という大切なことを改めて学びました。昨年から始まった子どもたちへのインタビュー連載や決算特集では、市民の声を直接伺い、議会と市民をつなぐコミュニケーションの場となっています。声をかたちにしながら、今後も身近に感じてもらえる議会だよりを目指していきます。

(古越 孝子)